

ねんまつねんし おこな じょや かね とし か じかんたい てら かね
年末年始に行われる「除夜の鐘」は、年が変わる時間帯にお寺の鐘を
かい ぎょうじ
108回つく行事です。

にん ごうけい かいかね ひとり あ なかよ かい
もし2人で合計108回鐘をつくのならば、一人当たり仲良く54回ずつ
かね
鐘をつけばよいことになります。

なかよ おな かいすう かね にんずう なんにん
では、そのほかに仲良く同じ回数ずつ鐘をつける人数は何人のときで
しょう？

かんが にんずう こた
考えられる人数すべてを教えてください。



(1人)、2人、3人、4人、6人、9人、12人、18人、
27人、36人、54人、108人 の11とお通りあります。

(1人をふくめると、12とお通り)

この「108」という数かずは「人ひとがもつ煩惱ぼんのうの数かず」といわれていますが、
数かずの性質せいしつとしてみると、

「108までの数かずでもっとも約数やくすうが多いおお数の1つ」

なのです！

おな 同おなじように12個この約数やくすうをもつ数かずは

60、72、84、90、96 の5つです。